所属 創造表現学部	職名 准教授	氏名 阿部 卓也	学位 博士（学際情報学）	兼担している研究科 文化創造研究科
研究分野 思想、芸術およびその関連分野、人間情報学およびその関連分野、応用情報学およびその関連分野		研究分野のキーワード 情報デザイン、デザイン論、デザイン史、メディア、技術史		

学歴

2001年03月	武蔵野美術大学 造形学部 基礎デザイン学科 卒業
2004年03月	東京大学 大学院 学際情報学府 学際情報学専攻 修士課程 修了
2009年03月	東京大学 大学院 学際情報学府 学際情報学専攻 博士課程 単位取得退学
2024年03月	学際情報学博士号取得（認定機関：東京大学 大学院 学際情報学府）

職歴

2005年04月	東京大学 大学院 情報学環 21世紀COE研究拠点形成 リサーチアシスタント
2005年04月	武蔵野美術大学 造形学部 デザイン情報学科 非常勤講師（担当科目：記号論基礎）
2008年10月	東京大学 大学院 総合文化研究科 研究業務「情報創出能力支援のための知識ベース環境の開発」リサーチアシスタント
2010年01月	東京大学 大学院 情報学環 学術支援専門職員
2010年04月	明治大学 情報コミュニケーション学部 非常勤講師（担当科目：記号論）
2010年11月	フランス・パリ・ポンピドゥーセンター リサーチ&イノベーション研究所 招聘研究員
2012年09月	東京大学 大学院 情報学環 特任助教
2013年04月	東京大学 大学院 情報学環 特任講師
2013年04月	武蔵野美術大学 大学院 造形研究科 デザイン情報学コース 非常勤講師（担当科目：情報学特論 I）
2013年04月	成蹊大学 文学部 現代社会学科 非常勤講師（担当科目：メディア論、情報デザイン論）
2014年04月	成蹊大学 文学部 現代社会学科 非常勤講師（担当科目：発信する武蔵野地域文化）
2015年04月	東京大学 教養学部 前期課程 学内非常勤講師（担当科目：学術俯瞰講義 情報 ＜よむ・かく＞の新しい知識学」）
2016年04月	東京大学 教養学部 前期課程 学内非常勤講師（担当科目：記号論）
2018年04月	愛知淑徳大学 創造表現学部 メディアプロデュース専攻 准教授
2020年04月	愛知淑徳大学 大学院 文化創造研究科 メディアプロデュース専修 准教授（兼任）

Ⅰ 研究活動

著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
平成仮面ライダー怪人デザイン大鑑 完全超悪	共著	2020年12月	ホビージャパン	阿部卓也・青木哲也・飯田浩司・出渕裕氏・草彅琢仁・篠原保・韮沢靖・雨宮慶太・寺田克也・麻宮騎亜・丸山浩・Niθ・山田章博・中央東口・竹谷隆之・桂正和氏・島本和彦・田嶋秀樹	4頁～13頁 , 130頁～133頁
本が湧きだす	共著	2022年11月	工作舎	杉浦康平・阿部卓也ほか	112頁～131頁
デジタル時代のアーカイブ系譜学	共著	2022年12月	みすず書房	加藤諭・宮本隆史・柳与志夫・大向一輝・嘉村哲郎・福島幸宏・鈴木親彦・谷川智洋・加藤謙信・阿部卓也・中村覚・稲葉あや香	172頁～192頁
杉浦康平と写植の時代: 光学技術と日本語のデザイン	単著	2023年04月	慶應義塾大学出版会	阿部卓也	総計488頁
メディア・リミックス : デジタル文化の「いま」を解きほぐす	共著	2023年11月	ミネルヴァ書房	谷島貫太・ 松本健太郎・阿部卓也ほか	106頁～125頁
来たよ！ なつかしい一冊	共著	2024年09月	毎日新聞出版	池澤夏樹編	188頁～191頁

学術論文					
戸田ツトムと杉浦康平：『全宇宙誌』をめぐる軌道の交差	単著	2021年01月	青土社 ユリイカ 2021年1月臨時増刊号 総特集◎戸田ツトム ―1951-2020― 52 16		144頁～165頁
写真植字の「発明」をめぐって（上）：石井茂吉と森澤信夫の実践 1923-1933	単著	2021年03月	創造表現学部論説編集員会 愛知淑徳大学論集 創造表現学部篇 11		3頁～49頁
戦後復興期の写植産業史：写研とモリサワの決裂をめぐって	単著	2022年12月	DNP文化振興財団 DNP文化振興財団学術研究紀要 4		50頁～60頁
学術書のデザインを、再発明しよう！	単著	2023年03月	大学出版部協会 大学出版 133		1頁～6頁
書体を生み出す構想力と技術: インディーズ書体の始祖としてのタイポス	単著	2023年11月	日本デザイン学会 デザイン学研究特集号 30 2		36頁～43頁
戦後日本のデザイナーと文字表現	単著	2023年12月	グラフィック社 もじ イメージ Graphic	「もじ イメージ Graphic展」制作委員会編	268頁～275頁
絵本が登場するとき	単著	2024年09月	株式会社ゲンロン ゲンロン 17	ゲンロン編集部	90頁～109頁
写植発明の歴史：メディア、言語、社会	単著	2024年10月	TOPPANホールディングス『写真植字の百年』	印刷博物館編	18頁～25頁
学会発表					
複製技術の発展とアーカイブの歴史的系譜：日本における文書複製・保存技術の発展と普及をめぐって	単独発表	2021年04月	デジタルアーカイブ学会 第6回研究大会(東北大学（オンライン開催）、一般研究発表プログラム セッション3（2021年4月24日 10:00-11:15）)		
アーカイブをメディアとして読み解く（『デジタル時代のアーカイブの系譜学』）	共同発表	2022年11月	デジタルアーカイブ学会第7回研究大会サテライト企画セッション(オンライン)		
ブックデザイン技術のデジタル化の歴史	単独発表	2022年12月	デジタルアーカイブ学会 産業とデータ・コンテンツ部会 産業のシーズを見つけよう！DAショートトーク！第8回(オンライン)		
杉浦康平と写植の時代	単独発表	2022年12月	公益財団法人DNP文化振興財団 2022年度 グラフィック文化に関する学術研究助成 成果報告会(オンライン)		
作品・制作等					
その他業績					
「デジタルアーカイブ」に至る道：月尾嘉男先生インタビュー	共同	2021年10月	『デジタルアーカイブ学会誌』5巻4号	柳与志夫・池貝直人・ 稲葉あや香・福島幸宏・宮本隆史・阿部卓也・加藤諭・谷川智洋	246頁～251頁
ある学生の２つの記憶（1997-1999）	単独	2023年05月	慶應義塾大学出版会note		ウェブメディア・エッセイ
なつかしい一冊（J・L・ボルヘス『7つの夜』）	単独	2024年01月	『毎日新聞』東京朝刊2024年1月20日15面		新聞エッセイ
写研書体と文化の記憶: 豊かさ、ユニークさ、そして愛。	単独	2024年05月	株式会社写研ホームページ		特別寄稿ウェブエッセイ
写真で読む研究レポート 写真植字と文字印刷の百年	単独	2024年11月	CCCメディアハウス／サントリー文化財団『アステイオン』101号	アステイオン編集部	152頁～161頁
自由を手放すこと	単独	2025年03月	こぐま社『こぐまのともだち』92号	こぐま社編集部	1頁～2頁

Ⅱ 学会等における主な活動

受賞

2005年	株式会社竹尾「第4回竹尾賞 デザイン史研究論文部門」優秀賞 受賞	論文「漢字デザインの形態論 一字形論再定義のための一試行」にて受賞。論文の詳細は研究業績を参照。
2009年	静岡市クリエーター支援センター「ニュークリエイターズコンペティション 2009 キュレーター部門」受賞	文字・声・時間をテーマにしたメディアアート「Did You Remember What You Are Going to Do Tomorrow ?」（阿部卓也・林俊之・甲元賢二）により受賞。2009年1月16日－2月14日に同センターで展示。
2009年	第1回岩手県屋外広告物コンクール岩手県知事賞 受賞	当教員がデザインを担当した株式会社岩手朝日テレビのマスコットキャラクター「ゴエティー」の屋外看板での受賞。受賞者は株式会社岩手朝日テレビ。
2015年	第17回図書館総合展ポスターセッション最優秀賞受賞	東京大学新図書館計画における図書館職員のスタッフ・ディベロップメント活動について。当教員は当該SD活動のアドバイザー教員を務め、ポスターではアートディレクションを担当。受賞者は「東京大学新図書館計画課題検討グループ」。
2018年03月	第59回 科学技術映像祭 教育・教養部門 優秀賞	当教員がコメンテーターとして出演した科学ドキュメンタリー番組「 ガリレオ X 〜読書の小宇宙 本と人とのこれからの関係 」（BSフジにて2017年 12月24日 11:30〜12:00放送）が受賞。受賞者は映像制作会社のワック株式会社。
2021年06月26日	第15回立命館白川静記念東洋文字文化賞教育普及賞	書体とブックデザインのメディア論に関する一連の研究論文が、東洋文字文化の継承と発展に寄与する優れた業績と認められた。 「立命館白川静記念東洋文字文化賞」について（外部リンク） http://www.ritsumei.ac.jp/acd/re/k-rsc/sio/about/activities/award/index.html
2023年12月11日	2023年度 第45回サントリー学芸賞 社会・風俗部門	授与機関：サントリー財団 単著『杉浦康平と写植の時代: 光学技術と日本語のデザイン』により。
2023年12月18日	第77回 毎日出版文化賞 特別賞	授与機関：毎日新聞社 単著『杉浦康平と写植の時代: 光学技術と日本語のデザイン』により。
2024年01月	東京TDC賞2024入選（エディトリアル・ブックデザイン部門）	授与機関：東京タイプディレクターズクラブ 単著『杉浦康平と写植の時代: 光学技術と日本語のデザイン』により。
2024年06月08日	第45回 日本出版学会賞（2023年度）	授与機関：日本出版学会 単著『杉浦康平と写植の時代: 光学技術と日本語のデザイン』により。

所属学会

2005年04月 〜 現在	日本記号学会	2022年04月 〜 現在　　評議委員
2015年04月 〜 現在	大学教育学会	
2019年04月 〜 現在	日本デザイン学会	
2021年01月 〜 現在	デジタルアーカイブ学会	

Ⅲ 社会活動

2020年07月15日	名古屋コーチン協会、名古屋市農業センター、愛知淑徳大学コミュニティーコラボレーションセンター、名古屋市株式会社エンセファロンとのコラボレーションで、名古屋コーチンの普及促進のための育成型スマホゲームアプリ「コ〜カツ」の開発に協力した。ゼミ3年生による、アプリの主人公となるマスコットのキャラクターデザインやアニメーション制作を指導した。
2020年08月22日	『あいちワークショップギャザリング2020 オンライン情報交換会』（椙山女学園大学 文化情報学部主催）への参加。『あいちワークショップギャザリング2020』がコロナ禍で中止になり、代理で開催されたオンラインシンポジウムへの参加。このシンポジウムの詳細と、発表者の全発言は、2020年度 椙山女学園大学 活性化経費「地域との連携によるアートとものづくりワークショップの醸成と学びの環境の構築」の助成による 「ものづくりワークショップ2020」 事業報告書として公開されている。
2023年05月28日	【招待講演】阿部卓也『杉浦康平と写植の時代』（慶應義塾大学出版会）を読む 阿部卓也, 鹿島茂 月刊ALL REVIEWS
2023年07月02日	【招待講演】『杉浦康平と写植の時代：光学技術と日本語のデザイン』刊行記念 阿部卓也氏×佐藤篤司氏トークイベント 阿部卓也, 佐藤篤司 紀伊國屋新宿本店3階アカデミックラウンジ ブックトーク
2023年08月05日	【招待講演】編集部会 ケーススタディ『杉浦康平と写植の時代 光学技術と日本語のデザイン』 阿部卓也, 上村和馬 2023年度 大学出版部協会 夏季研修会
2024年01月24日	【招待講演】『杉浦康平と写植の時代 光学技術と日本語のデザイン』書評会

	阿部卓也, 飯田豊, 山本政幸, 松井広志 愛知淑徳大学創造表現学会
2024年02月22日	【招待講演】日本語デザインを変えた技術 発明100年に1から知りたい「写植」の話 阿部卓也 株式会社モリサワFont College Open Campus12 https://note.morisawa.co.jp/n/n535327356e72
2024年04月04日	【トークイベント】そもそも文字って何なのよ？ 組版技術から見る「シン・記号論」 阿部卓也, 石田英敬 ゲンロンカフェ
2024年06月07日	【招待講演】写植技術の記号論 阿部卓也, 谷島貫太 日本記号学会「セミオトポス再訪」「情報技術とプラグマティズム」合同研究会
2024年10月04日	【トークイベント】「わかんない」が「おもしろい」 五味太郎と絵本の50年 五味太郎, 阿部卓也 主催：ゲンロンカフェ、東京五反田ゲンロンカフェ店舗（＋オンライン配信）
2024年10月19日	【トークイベント】東京大学ホームカミングデイ 情報学環・学際情報学府「デザインと研究の『際』」 阿部卓也, 伊達亘, Dea Bankova, 齋藤帆奈, 澁谷遊野, 筧康明, 渡邉英徳 主催：東京大学大学院情報学環、東京大学本郷キャンパス
2024年10月26日	【招待講演】写植発明の歴史：メディア、言語、社会 阿部卓也 主催：印刷博物館、印刷博物館（＋オンライン配信）
2024年12月06日	【招待講演】第45回日本出版学会賞受賞記念講演会「いま、学術書にできること：『杉浦康平と写植の時代』をケーススタディに」 阿部卓也 主催：日本出版学会、上智大学四谷キャンパス（＋オンライン開催）

Ⅳ 教育活動

教育実践上の主な業績	年 月 日	概 要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
自主学修効果の向上を目的とした映像教材のオンライン公開	2017年04月 ～ 現在	実習科目「デジタルコンテンツ実習II（CG動画）」では、技法を解説するビ映像教材を制作・オンライン公開し、学生が学生がどこからでも予習・復習できる環境を構築している。これにより、各学生のスキルや技術習得のペースに応じた学修が可能になった。また、より多くのリアル授業の時間を、教員によるカウンセリングや、機材を使った制作の作業に充てる事も可能になった。さらに、学生の課題提出とその相互評価のプロセスもオンライン化する事で、限られた時間の中で効率的に学生にフィードバックを返す事が可能になった。
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		
名古屋コーチン普及アプリ「コ～カツ」の開発	2020年07月15日	名古屋コーチン協会、名古屋市農業センター、愛知淑徳大学コミュニティーコラボレーションセンター、名古屋市株式会社エンセファロンとのコラボレーションで、名古屋コーチンの普及促進のための育成型スマホゲームアプリ「コ～カツ」の開発に協力した。ゼミ3年生が、アプリの主人公となるマスコットのキャラクターデザインやアニメーション制作を受注し、納品した。 https://www.aasa.ac.jp/live/throb/006013.html
「インターリンク：学生映像作品展（ISMIE）2020」への参加	2020年12月27日	日本映像学会・映像表現研究会が主催する「ISMIE インターリンク学生映像作品展 2020」に、ゼミ生の映像作品「URBRS」が大学代表として選抜され、オンライン公開された。 https://sites.google.com/view/ismie2020
阿部ゼミ3年作品展示プロジェクト「千夜一夜美術館」	2021年01月18日 ～ 現在	ゼミ3年生が、専攻主催の社会発信企画のプロジェクト公募に応募し、予算を得て、オンラインで展覧会を実施した。VRの展示空間を構築し、3Dやアニメーションなど、多様な表現に挑戦した。この成果により、令和２年度「日本デザイン学会奨励賞第3支部」を受賞した。 https://www.aasa.ac.jp/live/pursuit/006394.html https://media-produce.wixsite.com/senyaichiya
阿部ゼミ4年 卒業制作展「点と線と円」	2021年01月26日 ～ 2021年01月28日	ゼミ4年生が、専攻主催の社会発信企画のプロジェクト公募に応募し、予算を得て、リアルとウェブを組み合わせたハイブリッド展示を行った。情報技術を活かし、卒業研究の成果を発信した。 https://www.aasa.ac.jp/live/pursuit/005700.html

		https://media-produce.wixsite.com/tensenen
令和２年度「日本デザイン学会奨励賞第3支部」受賞	2021年03月12日	3年生ゼミによるVR展示企画「千夜一夜美術館」が受賞した。 https://jssd3b.jp/?p=1345
第17回ACジャパン広告学生賞 テレビCM部門 奨励賞	2021年03月22日	顧問を務める映像サークル「AS Media Studio」の学生（学部4年ほか）が制作し、指導したCM作品『新卒じゃなきゃ、ダメですか。』が受賞した。
阿部ゼミ4年 卒業制作展「写×映 ―Analog×Digital―」	2021年12月18日 ～ 2021年12月19日	ゼミ4年生が、専攻主催の社会発信企画のプロジェクト公募に応募し、予算を得て、名古屋市栄の長者町エリアで卒業制作展を行った。情報技術を活かし、卒業研究の成果を発信した。「うつす」という創作の原点を軸に、紙に刷られているなど実態のあるもの＝「写（Analog）」、スクリーンへの映写など実態のないもの＝「映（Digital）」という2グループに分類して14名の作品を展示した。 https://www.aasa.ac.jp/live/pursuit/006928.html
第18回ACジャパン広告学生賞 テレビCM部門 奨励賞	2022年03月25日	実習科目「モーション・グラフィックス」の課題として指導した学生作品「あなたのお家、タコ飼ってます？ 」（タコ足配線の危険を啓蒙するTVCM）が受賞した。
第39回NHK全国大学放送コンテストCM部門ベスト8	2022年11月10日	顧問を務める映像サークル「AS Media Studio」が受賞した。 https://www.aasa.ac.jp/live/throb/007902.html
「おいしい映画祭」学生部門コンペティション 審査員特別賞・観客賞・マイナビ農業賞・CBCハウジング未来つなぐproject賞	2022年12月03日	ゼミ4年生（作品制作時3年生）が授業課題として制作したドキュメンタリー『JUST MISS-娘の知らない母の時間-』が受賞した。 https://www.aasa.ac.jp/live/throb/007837.html
阿部ゼミ4年 卒業制作展「ちるあす」	2022年12月13日 ～ 2022年12月15日	ゼミ4年生が、専攻主催の社会発信企画のプロジェクト公募に応募し、予算を得て、卒業制作展を実行した。「同じ大学の学生に、もっとメディアプロデュース専攻を知ってもらう」ことを目的に定め、キャンパス屋外の吹き抜けスペースで開催した。 https://www.aasa.ac.jp/live/pursuit/007869.html
第19回ACジャパン広告学生賞 テレビCM部門 奨励賞	2023年03月25日	実習科目「「モーション・グラフィックス」の課題として指導した学生作品「限りある資源を大切に 」（環境保全をテーマとするTVCM）が受賞した。
阿部ゼミ3年 制作展「DIVE IN DIVERSITY」	2023年11月25日 ～ 2023年11月26日	ゼミ3年生が、専攻主催の社会発信企画のプロジェクト公募に応募し、予算を得て、名古屋市栄の長者町エリアでグループ展示を行った。14人のゼミ生一人ひとりが、大学の理念「違いを共に生きる」を、それぞれの作品で表現した。 https://abesemi21.wixsite.com/dive-in-diversity/
阿部ゼミ4年 卒業制作展「mmm」	2023年12月12日 ～ 2023年12月18日	ゼミ4年生が、専攻主催の社会発信企画のプロジェクト公募に応募し、予算を得て、卒業制作展を実行した。宮田雅子ゼミ4年生、石丸みどりゼミ3年生と合同で、長久手キャンパス1号館多目的ホールで開催した。
第20回ACジャパン広告学生賞 テレビCM部門 奨励賞	2024年03月27日	実習科目「モーション・グラフィックス」の課題として指導した学生作品「聞き方は一通りじゃない 」（LGBTQをテーマとするTVCM）が受賞した。
第21回ACジャパン広告学生賞 テレビCM部門 奨励賞	2025年03月25日	実習科目「モーション・グラフィックス」の課題として指導した学生作品「平和な暮らし」（高齢者との生活をテーマとするTVCM）が受賞した。
５大学運営		
学部・図書館運営委員長	2017年04月 ～ 2023年02月	
学部・FD 及び自己点検・評価委員会委員長	2023年04月 ～ 現在	

Ｖ資格・免許、特許等

資格・免許		
特許等		